

第 54 回定例総会のご報告

小田急金森泉自治会会長 稲垣 明博

第 54 回 小田急金森泉自治会定例総会が令和 7 年 4 月 6 日(日)午後 5 時より、ふれあいもみじ館にて開催されました。出席 45 世帯(47 名)、委任状 185 世帯、合計 230 世帯となり、会則による全会員数 332 世帯の 3 分の 1 の参加数を満たし、総会が成立した旨報告がありました。

■議案について

・総会資料に基づき、2024 年度の会長・各係の活動報告、会計の決算報告及び監査報告、2025 年度の活動方針、予算案、新役員の紹介が行われ、承認されました。

■自治会館建設委員会報告

・建設予定地の電柱や埋設物の撤去を町田市が行うことになっており、来年度予算で行えるよう予算獲得を依頼していますが、令和 7 年度の予算がとれませんでした。自治会館建設委員会としては今後も要望を続けて参ります。また、併せて町田市以外の助成金制度の調査研究及びその活用のために認可地縁団体(法人化)の取得についても検討を行っていく予定です。

■質疑応答

- ・自治会館建設費用はいくらで考えているのか。また、特別会計の会館設立準備金に一般会計からの入金が計上されているが、いつまで計上は続くのか。
 - ⇒建設費用は自治会自己資金として 1500 万、補助金として 1500 万、合計 3000 万の予算で検討していますが物価高騰に伴う建築費用増大に備え、余剰金に余裕がある年は建設完了まで積み上げて行きたいと思っています。
- ・自治会館建設は絶対なのか。再考することはないのか。
 - ⇒自治会館設立については 2 年前(令和 5 年 4 月 2 日 第 52 回定例総会)賛成多数で可決され建設準備を進めています。現段階で大きな事情変更があるとは考えておりませんので、建設に向けて進めて参ります。

[https://kanamoriizumi.tokyo/kouhou/第 52 回定例総会_資料-pp18-21.pdf](https://kanamoriizumi.tokyo/kouhou/第52回定例総会_資料-pp18-21.pdf)



※自治会ホームページに会館建設方針の決議をした際の総会資料が掲載されています。
この資料の中で会館建設に対する市の補助金制度、建設費、長期修繕のための積立金などの考え方が示されています。

お詫びと訂正

第 54 回総会資料 P.21 の会館建設委員会の名簿に 8 班の板本様の記載が漏れていました。

お詫びして訂正いたします。